校長室通信

No.１１
令和５年９月２５日発行

「自分大好き、友だち大好き、学校・この町大好き」　３つの大好きをめざして

２学期が始まり、１ヶ月が過ぎようとしています。まだまだ昼間は暑い日が続いていますが、朝晩は涼しくなり、秋を感じる季節となりました。

朝、校門のところに立っていると、毎日お母さんと一緒に登校してくる小学部の子どもがいます。１学期は「おはよう」と声をかけると小さな声で返事を返してくれていたのですが、２学期になってから「おはよう」とはっきりと挨拶をしてくれるようになりました。関係性ができてきたのか、言葉がはっきりとしてきたのか、そのどちらも関係していると思いますが、「挨拶のできる人が拡がった」というのも成長の一つですし、「言葉が明瞭になってきた」というのも成長です。毎日の学習や生活の積み重ねが子どもたちの成長につながっていると思うと、嬉しくなり、今日もがんばろう！と元気をもらっています。

さて、前期の懇談会が始まりました。懇談会では、これまで取り組んできたことや子どもたちの成長の様子を中心にお話をさせていただきます。保護者の方と、子どもの成長を確認すると共に、これからの課題についても共有していく場です。わからないことや心配なこと等がございましたら、どんなことでもご相談ください。

どうぞよろしくお願いします。

ふるさと和歌山応援寄付　ありがとうございました！

「ふるさと和歌山応援寄付」として、本校へいただいた寄付金を活用して購入しました。

レーザーカッター

木材や皮、アクリル板や紙等をカットしたり刻印したりすることができます。高等部の作業学習で作る製品の幅を拡げていきたいと考えています。

ベルトグラインダー

木材を短時間できれいに研磨することができます。広い面を磨くこともでき、木工製品の品質向上につながっています。

ミシン

薄い布から厚い布まで幅広く縫うことができ、自動調整機能もついていて、縫飾班の鞄づくりや小物づくりに活躍しています。

ベルトグラインダーで磨いた木材にレーザーカッターで龍を刻印して、来年の干支の飾りを作っています。

ティーバッティングネット

体育の授業やスポーツクラブの練習で活用しています。今年の夏は支援学校体育連盟主催のソフトボール大会に向けての練習でも使用しました。練習の成果もあって、大会で優勝することができました。

ご寄付いただいた寄付金を有効に活用させていただき、授業や部活動の充実を図ることができました。
ありがとうございました。